

# 企業向けワークエンゲージメント【四日市市】

個別事業費	2,455 千円
交付金額	1,026 千円

## 地域の実情と課題

本市の令和6年度の常用労働者(正社員)に占める女性割合が23.7%と低いことが影響し、市内事業所の管理職に占める女性割合は10.3%、女性管理職がない事業所は66.2%である。女性活躍推進のためには、次世代女性管理職候補者及び企業の意識変革が必要である。

## 目的・目標

本事業は、女性従業員及び企業の意識変革を目的としている。キャリアデザイン研修における受講前後の意識変化を5項目で比較したところ、目標(30%増)を達成していない項目もあったが、10%~38%(平均21%)意識が向上した。また、企業向けシンポジウム参加者については、目標を超える49人が参加した。

## 事業の特徴

- (1)先進企業に学ぶ！男女ともに働きやすい職場セミナー／働きやすい職場環境について考える基調講演のあと、市内の先進企業同士が事例紹介や議論をシンポジウム形式で実施。
- (2)女性若手・中堅従業員向けキャリアデザイン研修／市内女性従業員を対象に、対面講座を3回実施最終日には受講生の交流会も実施。

## 連携団体

セミナーでのパネリストとして、市商工部局が所管する「四日市市男女がいきいきと働き続けられる企業表彰」受賞企業に、登壇していただいた。事業の実施に際しては、業者選定、広報周知、当日運営等の各段階において、市商工部局、商工会議所の協力を得ながら実施した。

## 事業の効果

セミナーでは、参加された企業担当者から、「企業で応用できそうな考え方があり、勉強になった」と好評であり、女性活躍推進の一助になったと考えられる。キャリアデザイン研修でも、受講をとおしてキャリアに対する前向きな意識変化が見られた。以上のことから、企業・女性個人両サイドへの働きかけができたと考えられる。

## 今後の課題

女性活躍のためには、女性従業員個人だけの意識改革だけでなく、企業トップや担当者、そして広く市民の意識改革が必要であり、1回の事業で爆発的な効果が上がるものではないことから、今後も様々なアプローチで、企業担当者だけではなく、広く市民の意識改革を行っていきたい。

